

たじみすと

5



第7次総合計画

7

きらめき未来予想図

—まるごと元気!多治見—

03~07

はじめよう自主防災 つなげよう地域の力



CONTENTS

- 8~14 生活情報
- 15 — 多治見市職員募集
- 16 — 市民伝言板、特定外来生物の駆除にご協力を
- 17 — 地球村へ行こう、土岐川観察館へ行こう
- 18 — 多治見市職員人事異動
- 19 — FMたじみタイムテーブル
- 20・21 令和元年度 地区懇談会を開催・し尿収集
- 22 — 市民意識調査の結果をお知らせします
- 23 — おとどけセミナー
- 24 — 被表彰者・顕彰者募集
- 25 — スポーツ情報
- 26 — 令和元年度 結核・肺がん検診
- 27 — 健康情報、入札情報
- 28・29 定期健診相談日程・6月の相談窓口
- 30 — パロー文化ホール情報
- 31 — 消費生活のお話、多治見まちづくりナビ、おしえてらびいくん
- 32 — 市民病院だより、時代をつむぐ男と女
- 33 — たじみ産春野菜レシピ、青と緑の物語
- 34・35 マイタウン・ホットニュース
- 36 — 輝く未来



多	治	見	空	襲	を	
知	っ	て	い	ま	す	か



- 1 旧小泉出張所で勤務していた小池千歳さん。昭和13年撮影。【提供：小池千歳】
- 2 証言する小池千歳さん。
- 3 幸町の稲荷山にある表忠碑（戦没者の慰霊碑）。弾痕が視認できる。これは多治見空襲当日に命中した機銃弾でえぐられてできたもの。元々は旧小泉出張所の近くにあったが、戦後、ここに移設された。奥に見えるのは伊藤稲荷神社の鳥居。



小泉駅周辺の被害状況 1

昭和20年7月15日の午後0時38分に空襲警報が発令。この頃の多治見では戦局の悪化によって警戒警報と空襲警報の発令は常態化していました。大都市名古屋と一大軍事拠点の各務原から近いという地理的要因と人口が多いため（昭和15年の国勢調査で全国179位）、米軍から臨機目標として狙われていました。午後1時前、各務原から矛先を変えた米軍戦闘機P51D型4機が多治見に襲来、小泉駅で停車する2台の機関車を視野に入れます。4機は2機ペアに分かれてそれぞれ別の機関車に狙いを定めます。そんなことは知らず、上り多治見行きの4両編成客車は吉田庄平駅長に見送られ定刻どおり午後1時に出発（機関車はC11形126）、続けて下り三柿野行きの19両編成の貨物列車（機関車はC58形104）が発車しました。

小泉駅周辺を襲ったペアのうち1機の姿が見えたその時、バリバリバリとものすごい音で銃撃が始まり小泉駅西側に隣接する集落を襲いました。坂崎金作さん宅、宮嶋ふよさん宅は火災が発生、そして多治見市役所小泉出張所の職員水野梅太郎さんは凶弾に即死。同僚の突然の惨劇に小池千歳さんは「もういっぱい血が出てね…。床に流れていましたもん。2〜3メートルくらい。今、今そこでご飯と一緒に食べたのに何とも言えない気持ちでした」と言葉を失います。二人は昼食を別棟で一緒に食べていましたが、先に自席に戻った水野さんが撃たれてしまったのです。続けて敵の火線は小泉駅に突き刺さり、倉庫など建物を損壊させつつ吉田庄平小泉駅長のこめかみを撃ち抜きます。太多線の線路を挟んで東側の東亜窯業（現多治見耐火工業株）の工場も命中弾で火がつき煙が上がりました。

多治見市くらし人権課 鬼頭佳嗣



Mutual help by neighborhood

はじめよう自主防災 つなげよう地域の力

☎ 企画防災課 小島 TEL 22-1378

日本列島は、*南海トラフを震源とする地震に、約100年間隔で繰り返し見舞われています。前回の南海トラフ地震（昭和東南海地震<1944年>と昭和南海地震<1946年>）が発生してから70年以上が経過した今、次の地震発生までに多くの時間は残されていません。南海トラフ地震の場合、広い範囲が強い揺れに襲われ、私たちが住む地域でも人的、物的な被害が生じる恐れがあります。私たちは、被害を最小限に抑える努力と、被害に対処するための能力を身に付け、災害に備える必要があります。

また毎年、大雨による浸水害や土砂災害などにより尊い命が失われています。

特に大雨による被害は、高齢者や体の不自由な方が犠牲になるケースが多いのが特徴です。こうした犠牲を減らすためには、個人個人が危険な状況を早期に察知し、危険が身に迫る前に安全な場所に退避することが第一です。

このような備えや対処は、各自で行うことが基本ですが、自分と家族だけではできない場合、最も頼りになるのが近所に住む方の手助けです。

今回の特集では、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき結成した市内の自主防災組織の活動をご紹介します。



※駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域、土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレート、ユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域のこと

3 地区の 取り組み

第23区

〈小泉・大原・平井・幸・明和〉

防災委員の役目は 区民に防災意識を 持ってもらうこと

Hidenori Kawai

毎年代わっていく町内会長にも、防災意識を持ってもらうことは意外と大変です。



1 土のうを積み上げる積土のう工法の訓練
2 安否確認訓練の様子

平成15年、阪神・淡路大震災の教訓を生かすため、防災委員会を立ち上げました。以来、先輩から受け継いだ防災の精神を踏襲して委員会の活動を続けています。

第23区の防災委員会は、各町内会から推薦された10人に区長、筆頭副区長（兼防災委員長）、防災委員会会長が加わった13人で組織されています。各種訓練や委員のスキルアップ事業などを習得するため、任期は3年にしています。区長会から独立した諮問機関であるため、動きやすく、特定の人に負担が集

Interview target



ひでのり
川合英典さん
第23区防災委員会会長

約15年の歴史を持つ防災委員会をまとめる役目の川合さん。活動を通して、区民の防災への意識が少しずつ変わってきたと感じていると話す。

中することもありません。課題は、非常食の数が十分でないことです。現在2千500食の非常食を備蓄していますが、これでは1世帯あたり1食しか割り当てることができませぬ。何とか、今年中に3千食まで増やしたいと考えています。

防災委員の役目は区民の皆さんに防災への意識（興味）を持ってもらうことです。例えば、現在、区民の皆さんには市の防災倉庫、備蓄倉庫、土のう倉庫の位置と鍵の所在をしっかりと伝え切れていません。年4回発行の「防災23通信」でもっと広報して、防災意識の醸成を図っていききたいです。

- 12月 研修旅行
防災委員のスキルアップ
- 10月 防災23通信の発行(年4回)
2千500世帯に配布
- 8月 防災倉庫の確認作業(年1回)
- 12月 研修旅行
防災委員のスキルアップ
- 10月 防災23通信の発行(年4回)
2千500世帯に配布
- 8月 防災倉庫の確認作業(年1回)
- 7月 情報伝達訓練
安否確認訓練
- 6月 救急救命講習会
AED心肺蘇生講習など
- 6月 水防訓練
土のうづくり
炊き出し
非常食の試食など
- 4月 防災連絡会議
防災講話
年間活動計画の公表

第23区の主な活動内容



1



2

1 町内会長による災害図上訓練DIGの様子
2 集計と分析が細かくされたアンケート結果

第30区

〈姫・大藪・大針・北小木〉

アンケート実施で 各地域の弱点が 表面化しました

Takeo Kato

例えば、「多治見市緊急メールの登録が半数しかない」、「ペットを飼っている世帯が35%」など、各地域の実情が数字で表され、緊急時の対応を考えるととても良い材料になっています。

第30区は、平成29年度に自主防災組織モデル地区に指定され、区長を組織委員長、副区長を防災リーダーとする組織を作りました。組織して2年目の平成30年度は、町内会長を対象とした*DIG(災害図上訓練)と防災訓練と防災アンケート調査を行いました。防災訓練は区全体で行うのではなく、参加しやすさを考慮して町内(19町内)ごとに実施しました。アンケート調査についても地域の傾向を知るために町内ごとに行いました。町内会組織を利用し、全1千3

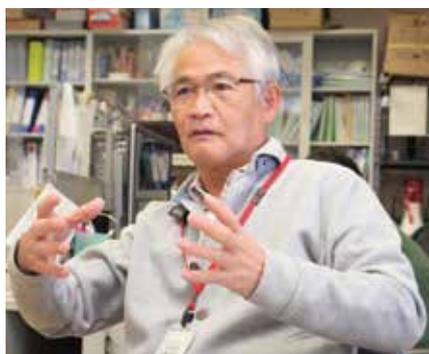
29世帯に対しアンケート用紙を配布し、回答率は約88パーセントでした。岐阜大学で分析をしていただき、地域別の実情と課題が明るみになりました。全般的に防災に対する関心が低いことが分かり、住民の意識改革が早急な課題であると改めて理解しました。耐震化されていない家屋が多いことや、避難収容施設が足りていないことは大きな問題ですが、それらはハード面の整備には時間がかかります。いつ起こるか分からない地震に備え、自助がしっかりとできる地域にしていきたいです。そのためにも、防災組織委員が広報の役割を担う必要があります。

先日、この地域で火災がありました。初期消火をしっかり行うことができたおかげで延焼を免れ、消火に携わった住民が消防署で表彰されました。町内会で行った防災訓練に参加していたため、素早く動けたということ。素目に見える形で、役に立ったことが嬉しかったです。

令和元年度は、自主防災組織を町内会組織から独立させて、もっと活発な活動ができる組織にしていきたいと考えています。

*DIGとは、住民を巻き込んだ住民参加型のワークショップのこと。シミュレーションして防災訓練を行うもので、最近では地域防災を向上させるためにこの訓練法が広がっている

Interview target



加藤武夫さん 第30区防災組織委員長

区長も兼務する加藤さん。目下の課題は組織改編と避難場所の充実だと話す。現在約4千700人が暮らす30区の避難場所収容人数は1千700人しかない。

アンケート結果と先発地域を参考に活動内容決めたい

Katsutoshi Takechi

32区は何か行事を行う時など、皆さん協力的でまとまりがあります。しかし、防災に対する「共助」の精神はまだ低いと感じていますので、まずは組織をしっかりしたものにしていきたいと考えています。



1



2

1 防災訓練(煙体験)
2 参加者に配布した記念品

平成30年の秋に、子どもから高齢者までの約200人が集まる大規模な防災訓練を行ったのを機に、第32区は多治見市から自主防災組織モデル地区に指定されました。現在、岐阜大学の※東先生の指導のもと、組織づくりと住民アンケートの実施に向けて準備を進めています。

活動に協力的ですが、防災に対する意識は低いと感じています。アンケートの実施や防災訓練を通じて、「自分の命は自分で守る」という危機感と防災意識を徐々に浸透させていきたいです。

※東善朗(とむらぎ ぜんらう)。一般社団法人DIY(Do It Yourself)代表理事、岐阜大学の実践的な地域防災力の向上を図る取り組みとさまざまな地域課題改善プログラムの実績を地域に活用するため、平成27年度から「地域防災力向上セミナー」、平成28年度から「自主防災組織

Interview target



武知勝年さん
第32区防災委員

組織を立ち上げたばかりで、手探りの状態だと話す武知さん。4月に行ったアンケート結果を受け、今後の取り組みを検討したいと話す。



モデル地区サ
ポート事業」
「防災教育」の
各事業を委託
している。



高木先生(右)と東先生(左)



水が無い時の対応を実演

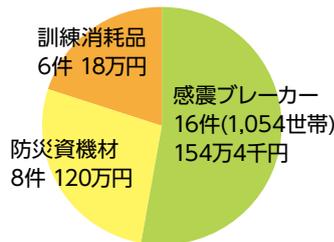
各地域や組織にとって、実際に役立つ災害への備えを検討し、実現することを学ぶために開催。岐阜大学の高木朗義先生と東先生が講師になり、二日間行いました。両日とも33人が参加し、参加者同士の意見交換や、簡易トイレの実演など、各地域での防災活動の参考になりました。

地域防災力
向上セミナーを
開催しました。

※詳細はホームページをご覧ください



補助対象経費	補助	補助上限額
①防災資機材	1/2	15万円
②感震ブレーカー	2/3	2千円/世帯
③家具転倒防止器具	2/3	500円/世帯
④防災講座・研修会	1/2	5万円
⑤防災訓練消耗品	1/2	5万円



平成30年度申請件数と助成額
計27団体 292万4千円

この制度は地域住民による自主的で継続的な防災活動を行う自主防災組織に対し、補助金を交付するものです。

自主防災組織支援事業補助金制度

補助金を利用した3団体の事例

① 防災資機材の整備

小名田町6-1、6-2町内会(第21区)
※隣接する町内会が共同で、防災倉庫と資機材を整備した事例

6-1 事業費 38万3千130円
(補助金15万円)

6-2 事業費 39万9千964円
(補助金15万円)

コメント.....
防災資機材を一つの町内で設置するには予算もかかるので、今回二つの町内が協力して倉庫と資機材を整備しました。両方で30万円の補助金がありましたので、大変助かりました。災害時にも町内同士協力したいと思います。(平成30年度町内会長 香川さん、谷本さん)



防災倉庫と資機材を整備

② 感震ブレーカー設置

桔梗ヶ丘町内会(第29区)
事業費 10万6千円
(助成額7万円)

コメント.....
平成30年度の総会で町内アンケートをまとめた際「地震時の災害に備えて何かできないか」という意見があり、市が推奨している感震ブレーカーを全世帯に取り付ける話がまとまりました。費用については意見がまちまちだったので、町内会費から出すことになり53世帯に取り付けました。感震ブレーカーは、地域全体が設置してこそ意味があるものです。今回全世帯に設置できて良かったです。(平成30年度町内会長 茂木さん)



茂木さん宅の感震ブレーカー

⑤ 防災訓練消耗品

元町1・2丁目町内会(第6区)
事業費 1万5千400円
(助成額7千円)

コメント.....
平成30年度の自主防災訓練で炊出し訓練を行い、補助金を利用して米を飯ごうで炊いてカレーライスを作りました。また、情報訓練、救出救護訓練も実施しました。「訓練は遭遇した際の自身の知恵となる。訓練を経験しなければ実践でも生きてこない」という思いで訓練に臨みました。2月には、子どもたちで登校途中の危ない場所の確認を地図上で行い危険マップを作りました。(平成30年度町内会長 牧野さん)



飯ごうで米を炊く様子

Jアラート 全国一斉 情報伝達訓練

Jアラート(全国瞬時警報システム)は、弾道ミサイル情報や緊急地震速報など対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、国から住民まで瞬時に伝達するためのシステムです。年4回、全国一斉伝達訓練を行います。

【訓練日】※全て午前11時

① 5月15日(水)

② 8月28日(水)

③ 12月4日(水)

⑤ 2月19日(水)

※気象警報などの状況によつては、予告無く変更する場合があります

※全国一斉訓練の実施されない月は、第4水曜日午後2時に機器の動作確認のためのテスト放送を流す

【訓練放送の内容】

これはJアラートのテストです(防災行政無線でチャイムと合成音声(男声)のメッセージを3回繰り返し返す)

企画防災課 佐藤

TEL 22-1378

行政

**木造住宅の無料耐震診断**

木造住宅の耐震化促進のため、岐阜県木造住宅耐震相談士が無料で耐震診断をします。

対 次の全てに該当する木造住宅の所有者

- 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
- 在来軸組構法による一戸建ての住宅
- 延べ床面積の2分の1以上が居住に使われている住宅

申込方法 5月7日(火)から窓口で

※木造住宅以外の建築物耐震診断補助も5月7日(火)から受け付け

※木造住宅耐震改修工事補助は6月3日(月)から受け付け

※詳細はホームページをご覧ください



申 問 開発指導課 今川 TEL 22-1336

行政

**第39回多治見市消防協会
消防競練会**

市内の消防団が消火の基本訓練である小型ポンプ操法を実施します。シンガーソングライターの佐藤梓さん



と市内の園児によるコラボダンスや屋台の出店などもあります。

時 5月26日(日)9:00~12:00

※少雨決行

場 星ヶ台運動公園駐車場

問 予防警防課 梶 ^{かじ} TEL 22-9232

行政

**住宅用火災警報器の
設置率調査を実施**

住宅用火災警報器設置率および点検状況の調査を実施します。

※消防職員が住宅用火災警報器の販売やあっせんをすることはありません



時 5月1日(水)~31日(金)

対 市内全域(無作為に200世帯程度)

問 予防警防課 日東 ^{にっとう} TEL 22-9233

募集

**日本赤十字社多治見市地区の
奉仕団員の募集**

赤十字のボランティア活動に参加しませんか。市内では3分団(中央、池田、笠原)が活動しています。

活動内容 地域の防災訓練への参加、炊き出し訓練、寝たきりや一人暮らしの高齢者世帯への訪問活動など

申込方法 電話または窓口へ

申 問 福祉課 長尾 TEL 23-5812

講座

**Nobody's Perfect
~完璧な親なんていない~**

ママが元気になる、自分に合った子育ての方法を学ぶ体験学習講座です。

時 5月14日~6月18日の火曜日(全6回)

10:00~12:00

場 総合福祉センター

対 おおむね1~3歳の子どもを持つ母親(原則全回参加できる方)

講師 NPファシリテーター

定 12人 ※全回託児有

申込方法 参加親子の氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号、託児の有無を電話または窓口へ

申 NPO法人Mama's Café TEL 26-9992

問 子ども支援課 大岩 TEL 23-5958

行政

**アスベスト含有調査の補助**

アスベストの飛散による健康被害の予防、生活環境の保全を図るため、建築物の所有者が行うアスベスト含有調査費の一部を助成します。



対 次の全てを満たすこと

- 建築物に使用されている吹付け建材のアスベスト含有調査
- 岐阜労働局に登録された作業環境測定機関が実施する調査
- 建築物石綿含有建材調査者が実施する調査

申込方法 5月7日(火)から窓口で

※詳細はホームページをご覧ください

申 問 開発指導課 小栗 TEL 22-1336

行政



チャレンジさわらび

学校に行きづらさを感じている児童生徒の皆さんと一緒に楽しむ活動です。今回は軽スポーツをします。

時 5月31日(金) 10:00～14:30

※都合のよい時間だけの参加も歓迎。

対 市内在住・在学の不登校・登校しぶりの小中学生

場 笠原体育館 第1競技場

問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

行政



さわらびほっとタイム

不登校や登校しぶりに関する悩みを相談、交流する会です。

時 ①5月8日②22日③29日の水曜日

受付10:00～11:30

場 ①さわらび学級②南姫公民館③小泉公民館

対 不登校に悩む保護者

問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

行政



特設人権相談

6月1日の人権擁護委員の日に、人権擁護委員による特設人権相談所を開設します。

標語 みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

時 6月1日(土) 10:00～15:00

場 ヤマカまなびパーク 5階学習室501

※相談希望者は1階ロビーの人権擁護委員に声を掛けてください

問 岐阜地方法務局多治見支局 TEL 22-1002

講座



たじみ認知症サロン さんあいカフェ

多治見市の認知症施策について学習し、コーヒーを飲みながら交流会をします。

時 5月30日(木) 13:30～15:00

場 総合福祉センター 3階研修室

対 認知症に関わりのある方や地域住民

問 太平地域包括支援センター 伊藤
TEL 25-1135

募集



たじみ子育て楽市楽座 出店者募集

子育て情報広場と手作り雑貨市の出店者を募集します。

時 10月20日(日)

10:00～16:00

場 セラミックパークMINO

出展ブース 1ブース2m×2m

①手作り雑貨販売②ママの癒しブース(ネイル、アロマなど)③企業ブース(企業、店舗のPR)④飲食ブース(軽食、弁当の販売)

対 ①②子育て中の母親またはグループの方
③④どなたでも

※審査あり

参加料 ①②5,000円③1万5,000円④1万円

申込方法 7月22日(月)までにNPO法人Mama's Café のホームページまたは店舗来店の上、お申し込みください。

※申し込み多数の場合は選考

申 問 NPO法人Mama's Café TEL 26-9992



講座



子どものサロン& 子どもスタッフ会議

年齢や学校の違う子ども同士で多治見市のまちづくりについて話をしませんか。

時 5月26日(日) 10:00～12:00

場 ヤマカまなびパーク 5階学習室

対 小学生～高校生 ※体験参加可

申込方法 申込書(ホームページからダウンロード可、開催当日に記入も可)を郵送、FAXまたは窓口へ

申 問 暮らし人権課 伊藤 TEL 22-1128

FAX 25-7233



行政



不登校を考える会

不登校についての悩みや焦りを抱えている保護者の方が集まり、親としての不安や焦りを分かち合い、語り合い、学び合う場です。

時 5月16日(木) 10:00～12:00

対 不登校に悩む保護者

場 問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

募集



セラパーク楽々市

親子3世代で楽しめる「青空マルシェ」、「あきんど市」、「骨董市」を開催します。

時 5月25日(土)、26日(日)

10:00～16:00

場 セラミックパークMINO

問 (公財)セラミックパーク美濃 TEL 28-3200



行政



市営住宅の入居者を募集

対 次の全てを満たす方 ※判定基準は申込日

- ①市内に在住または在勤で住宅に困っている方
- ②収入基準内の所得で市税を滞納していない方
- ③同居する親族がある方(入居予定日から3カ月以内に結婚する方を含む)

※2DKの住戸は60歳以上の方は単身入居可

入居募集住宅

団地名	募集戸数	構造・間取り
旭ヶ丘第2	若干	中層耐火4階建・3DK
		簡易耐火2階建・2DK
		簡易耐火2階建・3DK
高根		中層耐火4階建・3DK

家賃 所得に応じて決定

入居予定日 7月1日(月)

抽選日 5月24日(金)

申込方法 5月7日(火)～14日(火)に申込書(窓口で配布)に必要な書類を添えて窓口へ

※土・日・祝日は除く

※入居が決定しない住宅は、随時募集に移行

申 問 建築住宅課 岡田、加藤 TEL 22-1312

募集



令和2年(2020年)成人式実行委員募集

成人式の企画・準備(6月から月1～3回の会議)、当日の運営を行います。

時 5月7日(火)～12月27日(金)

場 本庁舎 ほか

対 令和2年(2020年)成人式対象者または令和3年(2021年)成人式対象者

申込方法 電話またはEメール、窓口で

申 問 文化スポーツ課 浜田 TEL 22-1193

Email bunka-sports@city.tajimi.lg.jp

行政



児童、生徒選手団のスポーツ派遣に補助

スポーツの全国大会に出場する選手と引率者の交通費を助成します。

対 市内在住者で、中学生以下の個人または団体および引率者

対象となる大会 県大会以上の大会(県大会、東海大会、中部ブロック大会など)の予選会を経て出場する全国大会

※中学校体育連盟の大会を除く

補助額 交通費の2分の1以内

※参加人数が少ないために予選参加者全員が出場できる全国大会、他の大会結果や過去の実績に基づく推薦、選抜で出場する全国大会は補助対象外

※大会主催者などから交通費相当分が支給される場合は、補助対象外

※他市の選手と同じバス、車利用の場合は、人数により案分して算出

※公共交通機関以外を使用した場合は、公共交通機関と比較し安い方の額

申 問 文化スポーツ課 高木 TEL 22-1191

行政



ジュニア期のスポーツ活動ガイドライン

小中学生を対象としたスポーツ活動の推進にあたり、ジュニアクラブ代表者、学校、行政のそれぞれが果たすべき責務や活動時間、指導者、安全配慮など、スポーツ環境を整えるために配慮すべき事項をガイドラインとして定めています。

問 文化スポーツ課 高木 TEL 22-1191



行政



自動車税を納期内に納付しましょう

自動車税の納期限は5月31日(金)です。必ず納期限までに納めましょう。

※詳細は自動車税の納税通知書(5月7日発送)をご覧ください

問 岐阜県自動車税事務所

TEL 058-279-3781



募集

食育講座&試合観戦ツアー 参加者募集

Jリーガーの食事から丈夫な体を作るための食べ方を学びます。試合観戦は「名古屋グランパス」対「ガンバ大阪」戦です。

時 7月20日(土) 15:00~21:15

場 本庁舎で講座。その後専用バスで豊田スタジアムまで移動

対 市内在住の小学3年生~中学生の親子
※兄弟姉妹は対象学年であれば複数人の参加可

講師 森裕子氏(栄養アドバイザー)

定 30人 ※応募多数の場合は抽選

参加料 3,485円/人(観戦代)

持ち物 筆記用具

申込方法 5月31日(金)までに住所、電話番号、参加希望人数、参加者の氏名、在籍学校名を記入しはがきで(1家族1通まで)

※抽選結果、集合場所、代金の支払い(振込手数料自己負担)などは後日文書で連絡

申 問 教育総務課 岩下、宇野 TEL 23-5856

講座

ちょこっとまなぶ NPOカフェ 「クラウドファンディングを知ろう」

どなたでも気軽に参加できる勉強会です。

時 5月16日(木) 13:00~13:55

場 ヤマカまなびパーク 6階美術室

定 20人

講師 ぎふNPOセンター スタッフ

申込方法 電話または窓口で

申 問 市民活動交流支援センター(ぼると多治見) 香住 TEL (22)0320

文化

第41回四季のコンサート

クラリネット・フルート・ピアノの三重奏の素敵な演奏をお楽しみください。

時 6月5日(水) 12:15~12:45

場 駅北庁舎 2階ロビー

出演者 平野藍さん(クラリネット)、峰島佑輔さん(フルート)、沖本まり子さん(ピアノ)



問 文化スポーツ課 浜田
TEL 22-1193

講座

シニアメイクde花咲く笑顔

気持ちも明るくなる美眉に変身して、笑顔でお出かけしませんか。

時 5月16日(木) 10:30~12:00

場 ヤマカまなびパーク 6階美術室

定 15人 **参加料** 500円

持ち物 メイク道具、ヘアピン

講師 富田由芳さん(NPO法人シニアメイクセラピー協会 岐阜支部 代表)

申込方法 電話または窓口で

申 学習館 水野 TEL 23-7022

問 市民活動交流支援センター(ぼると多治見) 香住 TEL 22-0320

募集

北小木のホタル生息数調査

市天然記念物「北小木のホタル」の保護のため生息数調査を行います。

時 6月3日(月)~7月8日(月)の毎週月、木曜日 20:00~21:00(初回のみ19:45~)

※7月4日(木)は調査なし

※雨天中止

場 北小木町天王橋集合

対 小学4年生以上 ※小中学生は保護者同伴

持ち物 長靴、懐中電灯

申込方法 5月31日(金)までに電話またはEメールで

問 文化財保護センター 矢部 TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp

募集

北小木川草刈ボランティアを募集

北小木川沿いの草を刈って、ホタルの飛ぶ空間を確保し、観賞しやすい環境にします。

時 5月19日(日) 9:00~12:00

※雨天延期5月26日(日)

場 北小木町天王橋集合 **対** 高校生以上の方

持ち物 長靴、軍手、作業のできる服装、帽子、タオル、飲み物、刈り払い機(あれば)、鎌、のこぎり
※刈り払い機の燃料はセンターで用意

申込方法 5月17日(金)までに電話またはEメールで

申 問 文化財保護センター 矢部

TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp

行政



はかり定期検査のお知らせ

計量法の規定により、取引・証明に使用する「はかり」の定期検査が行われます。該当者は必ず受検してください。

※この検査を受けないで「はかり」を取引・証明に使用すると計量法違反行為となります。検査は2年ごとに1回です

	時	場
5月	8日(水) 10:00～14:00	小泉公民館
	9日(木) 10:30～14:30	笠原中央公民館
	13日(月) 11:00～12:00	市之倉公民館
	14日(火) 10:00～15:00	本庁舎
	15日(水) 10:00～15:00	
	16日(木) 10:00～12:00	

持ち物 はかり(付属品含む)、手数料(岐阜県収入証紙)

※はかりの種類によって手数料が異なります

問 岐阜県計量検定所 TEL 058-254-8188

文化



よいの形 PartII

「よい」をテーマに、陶芸、ガラス、金属などの作家の作品が約400点並ぶ小品展です。



時 6月23日(日)まで 10:00～18:00

※最終日は15:00まで

※5月19日(日) 13:30から、アートコレクターの石鍋博子氏(ワンピース倶楽部代表)によるトークイベントを開催

場 **申** **問** 文化工房ギャラリーヴォイス 麓
TEL 23-9901

行政



5月12日は民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の担い手です。市内約210人の委員が地域の方の生活上の心配ごとや困りごとの相談に応じています。地域によって担当委員が決まっています。

問 高齢福祉課 加藤(曜) TEL 23-5821



行政

ゴーヤのカーテンを
つくりましょう

ゴーヤの苗を無料で配布します。グリーンカーテンをつくって暑い夏に備えましょう。

協力:悠光クラブ北丘会花クラブ

時 6月1日(土) ①②13:00～、③15:00～

場 ①本庁舎

②旭ヶ丘、市之倉、養正、南姫、脇之島、小泉、精華、笠原の各市立公民館、根本交流センター、ヤマカまなびパーク、ピアゴ多治見店

③虎渓用水広場

※①、③は、1人4ポット(苗の生育状況によっては1人2ポット)まで。②は、1人2ポットまで

問 環境課 安藤 TEL 22-1175

講座

多治見国際交流協会
市民公開講座

VR(バーチャルリアリティ)で多治見とスウェーデンを紹介します。英語での講演(日本語訳あり)です。

テーマ 外国人から見た多治見の魅力

時 6月15日(土) 10:15～12:00 受付9:50～

場 バロー文化ホール 2階練習室1

講師 ハンス・カールソン 氏(スウェーデン出身)

定 20人

参加料 会員無料、非会員500円

※スウェーデン菓子の試食付き

申込方法 5月7日(火)～5月31日(金)に電話で

申 **問** 文化スポーツ課 和田 TEL 22-1193

募集

第13回「企業お見合い」
発注企業募集

お互いのニーズを十分に把握した上で臨む1対1の商談会。新たなビジネスパートナーとの出会いに、この機会を活用してください。

時 10月25日(金) 10:00～17:20

場 産業文化センター 5階大ホール

申込方法 6月14日(金)までに申込書(ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入して各後援団体を通じて、または直接窓
口へ

申 **問** 産業観光課 林・村瀬 TEL 22-1252



文化



企画展 美濃陶芸の明日展2019

やきものの道を歩み始めたばかりの作家に焦点をあて、さまざまな感性や価値観が交錯する空間を創出します。



時 5月31日(金)～9月29日(日)
9:00～17:00(入館は16:30まで)

※月曜休館(祝日の場合は翌平日)

参加料 一般310円(260円)、大学生210円(150円)

※高校生以下、障がい者・療育手帳を交付されている方と付添い1人は無料

※()は団体20人以上

場 問 美濃焼ミュージアム 松原 TEL 23-1191

募集



フリーマーケット出店者募集

時 5月25日(土) 9:00～12:00 ※小雨決行

場 本庁舎(45小間)

出店資格 市内在住または在勤の方

申込方法 5月10日(金)必着で往復はがきに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、出店品目を記入し窓口へ

※申し込み多数の場合は抽選、出店決定後の小間変更不可

申 問 産業観光課 菊池 TEL 22-1252

講座



手作り<お人形>講座

着せ替えのできる、かわいらしい人形を作ります。

時 6月3日、17日、7月8日、22日、8月19日、9月2日の月曜日 14:00～16:00

定 10人

参加料 10,000円

(材料費別途3,000円程度・人形本体のみ)

持ち物 筆記用具、ものさし、カッター、布切はさみ、ボンド、ピンセット、裁縫道具、手拭き布、筆(ボンド塗用)

講師 志村明希子(人形作家) **申込方法** 電話で

場 申 問 文化工房ギャラリーヴォイス 簗
TEL 23-9901



講座



上絵付教室

現役職人が上絵の基礎から高度な技法まで教えます。お気に入りの陶器に絵付けができます。

時 5月15日、29日、6月12日、26日、7月10日、24日の水曜日 14:00～16:00

場 ボイス・オブ・セラミックス 1階

参加料 1回2,000円 **申込方法** 電話で

申 問 多治見陶磁器上絵加工工業協同組合
TEL 22-2635

無事故・無違反の優良運転者を表彰

表彰種別	章の色	運転経験	無事故無違反の期間	過去の表彰歴
地区模範章	緑色	5年以上	5年以上	-
県表彰	模範章	10年以上	5年以上	地区模範章受章
	優良章	15年以上	5年以上	県模範章受章後2年以内
	優秀章	15年以上	10年以上	県優良章受章後2年以内
特別優秀章		20年以上	15年以上	県優秀章受章後2年以上
緑十字銅章			無事故10年 無違反5年	県優秀章または特別優秀章受賞者

受付期間 5月31日(金)まで

受付場所 東濃地区交通安全協会
(多治見警察署内)

手数料 630円

申 問 東濃地区交通安全協会
TEL 25-0241

市職員に配布する 給与等明細書の広告を募集

毎月約1,000人の職員・嘱託職員に確実に手渡されます。

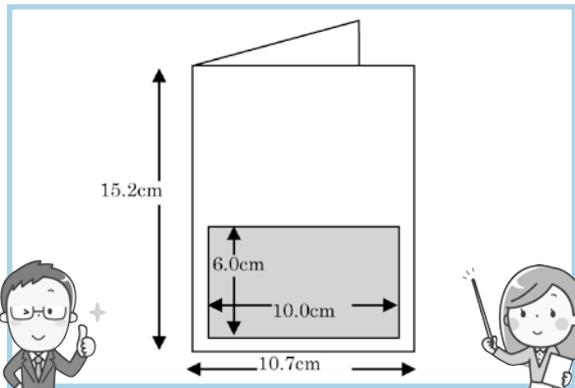
掲載期間 9月～令和2年8月

サイズ 縦6cm×横10cm(一色刷。色指定不可)

掲載料 12万円

申込方法 5月31日(金)までに申込書(ホームページからダウンロード可)に広告原稿案を添えて窓口へ

申 問 人事課 久野 TEL 22-1394



文化



講演会

「炆器染付の粘土について」

開催中の企画展「太白焼展」に関連して、陶器よりも硬く焼き締まり、磁器より粗い素地をしているやきもの・炆器について紹介します。

時 5月18日(土) 13:00～14:30

場 美濃焼ミュージアム 研修室

講師 青山双男(双溪)氏(多治見市無形文化財「白天眼」技術保持者)

定 40人

申込方法 5月17日(金)までに電話、Eメールまたは窓口へ

申 問 文化財保護センター 福田 TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp

精華公民館施設 一部利用停止のお知らせ

精華公民館・本土児童館機能統合工事に伴い、精華公民館施設一部の利用を停止します。
※詳細は問い合わせください

時 12月1日(日)～令和2年3月31日(火)まで

問 文化スポーツ課 三和 TEL 22-1193

たじみすこやか広場 2019

問 産業観光課 久田 TEL 22-1252

「地域交流と健康を喜びあう関係づくり」をテーマに、参加者が体験し「健康の喜び」を実感できるイベントを開催します。スペシャルゲストのほか、TGK48やキッズダンスによるステージ、飲食は「健康フード」をテーマにした地産地消ブースもあります。

時 5月19日(日) 9:00～15:30 **場** 虎渓用水広場 ほか ※料金など詳細は問い合わせください

運動に関するイベント(有料)

- ノルディックウォークGoGo!プログラム
- 歩いて解き集める!クロスワードラリー
多治見の文化・伝統・観光・名所・史跡などを歩いて回ってクロスワードを完成させよう。
- 新しい多治見を発見!「ロゲイニングin多治見」
配られた地図を元にチェックポイントを探して写真撮影。制限時間内に得点を競います。



健康に関するイベント

- 「骨密度、体組成分、血管年齢」の測定会
- 体力測定会
- 「歩く姿勢」を数値化! 歩行姿勢測定システム
- ちびっこ薬剤師体験で楽しく学ぼう!



スペシャルゲスト 鈴木ちなみさん

自身の健康づくり方法や運動の楽しさについて経験談を交えてトークしていただきます。

時 トークショー 13:00～

ロゲイニング表彰式プレゼンター 14:00～



多治見市職員募集



令和2年4月1日付で採用する職員を募集します。

試験区分		受験資格 ^{※1} (下記の要件をすべて満たすこと。)	採用 予定人員
大卒以上	一般事務	●平成6年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む)を卒業した人または令和元年度中に卒業する見込みの人	5人 程度
	研究職 (デザイン)	●昭和54年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む)を卒業した人または令和元年度中に卒業する見込みの人 ●陶芸・デザインに関する広範で高い技術と知識を有する人	1人 程度
	消防	●平成6年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む)を卒業した人または令和元年度中に卒業する見込みの人 ●採用後多治見市に在住できる人(住所要件は原則として在職中継続します)	1人 程度
短大卒	一般事務	●平成10年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく短期大学 ^{※2} (これと同等の学歴を含む)を卒業した人または令和元年度中に卒業する見込みの人	1人 程度
資格職	保育士・ 幼稚園教諭	●昭和54年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく短期大学 ^{※2} (これと同等以上の学歴を含む)を卒業または令和元年度中に卒業する見込みの人 ●保育士および幼稚園教諭の両資格(免許)を取得している人または令和元年度中に取得する見込みの人	3人 程度
民間企業等 職務経験者	一般事務	●昭和54年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人 ●学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む)を卒業した人 ●民間企業等において職務経験が3年以上ある人(令和2年3月末現在)	3人 程度

※1「受験資格」中の学歴は最終学歴

※2 短期大学の他、高等専門学校(高専)、専門学校専修学校(専門士の称号が付与される課程に限る)

※詳細は、受験要項をご覧ください

一次試験日 7月7日(日) **試験場所** 産業文化センター ほか

試験内容 **一次試験** (全職種) 基礎能力検査、小論文試験、適性検査
(一部職種) 実技試験など

二次試験 一次試験合格者のみ ア □述試験(全職種) イ 実技試験(保育士・幼稚園教諭のみ)

三次試験 二次試験合格者のみ ア □述試験

申込期間 5月7日(火)～5月31日(金)

申込方法 受験要項に記載のある提出書類を郵送で

※申込書は本庁舎4階人事課、駅北庁舎1階、地区事務所窓口で配布。ホームページからもダウンロード可

申 問 人事課 大前、西尾 TEL 22-1394



キキョウフレンド募集

☎ 教育相談室 TEL 23-5942

不登校児童・生徒の家庭を訪問して、子どもの学校復帰に向けたサポートを行います。

訪問時間 平日の昼間2時間程度(年20回程度) **報酬** 訪問1回当たり3,000円

応募資格 教育や不登校問題に関心のある大学生、専門学校生

申込期間 5月7日(火)～5月17日(金) **申込方法** 履歴書を窓口へ

※面接あり。詳細は問い合わせください



生ごみ堆肥化入門講座

米ぬかを使って生ごみを堆肥にする方法をお伝えします。

時 5月29日(水) 13:30～15:30

場 旭ヶ丘公民館 研修室 定 15人

申込方法 電話または申込書(旭ヶ丘公民館に設置)に記入

申 問 NPO法人シニアネット多治見
ダンボールコンポスト研究会 代表 小境^{こさかい}
TEL 090-7609-3714

インターネットを安全に使いましょう

インターネットを安全に使用する方法・対策を学びましょう。

時 5月28日(火) 13:00～15:00

場 ヤマカまなびパーク 5階505会議室

定 10人

申込方法 住所、氏名、電話番号を電話で

講師 小林正治氏

申 問 小林 TEL 27-6214

NPO法人アカシア国際ネットワーク

時 初級 毎週水曜日 19:30～

上級 毎週日曜日 18:00～

場 ヤマカまなびパーク 5階

参加料 5千円/月

申込方法 電話で 講師 黄友潔^{ワウユウケン}氏

申 問 栗原 TEL 090-9929-0744

司法書士無料法律相談

時 5月16日(木) 18:30～20:30

※相談時間は1件50分まで

場 ヤマカまなびパーク 1階会議室

申込方法 5月13日(月)までに電話で

※土・日・祝日を除く13:00～16:00

申 問 岐阜県司法書士会 TEL 058-248-1715

特定外来生物の駆除にご協力を

問 環境課 柏木 TEL 22-1175

<植物>

根から引き抜き、その場でビニール袋に密封し、燃やすごみとして出してください。

※6月は岐阜県が定める「特定外来植物防除月間」です。市内一斉清掃時には駆除にご協力ください

アレチウリ



オオキンケイギク



<動物>

市ではアライグマ・ヌートリアを捕獲するための箱わなの無料貸し出しを行っています。貸し出しを希望する方はお問い合わせください。

※危険ですので見かけてもむやみに手出ししないでください

※タヌキやイタチなどは駆除対象ではありません

アライグマ



ヌートリア



特定外来生物とは

特定外来生物とは、もともとその地域にいなかったのに人の手によって他の地域から持ち込まれた生物で、特に生態系や人の生命、身体、農林水産業に影響を与える恐れがあるものの中から法律により指定された生物です。

特定外来生物の被害防止のために

特定外来生物は飼育や栽培、保管、運搬、輸入が禁止されています。被害を拡大させないために持ち帰ったり、餌付けをしてはいけません。

地球村へ行こう

対 ①②どなたでも、
③家族、親子連れ
場 申問 三の倉市民の里地球村
TEL 24-3212



①初夏のジャガジャが祭り

三の倉町の皆さまにご協力いただいている大好評のジャがいも収穫体験です。

時 6月8日(土)

①10:00～②10:30～③11:00～

④11:30～ ※雨天決行

場 三の倉町体験農園

定 各回10組

※1組につき男爵、メークイン合わせて5
口まで(1口5株)

参加料 1口600円

持ち物 動きやすい服装、飲み物、芋を入
れる袋

申込方法 5月19日(日)9:00～電話また
は窓口にて

②吉例 春の星見世

天文研究家の先生による講演と、望遠鏡による星の観望をお楽しみいただけます。

時 5月11日(土) 18:45開場、19:00開演

※雨天決行

定 50人 講師 浅田英夫 氏(天文研究家)

※申込不要

③地球村の春祭り

この日しか体験できないさまざまなレクリエーションに参加してスタンプを集めると、お菓子がもらえます。

時 5月26日(日) 10:00～15:00

参加料 子ども1人当たり100円

持ち物 動きやすい服装 ※申込不要

土岐川観察館へ行こう



5/11
(土)

①お楽しみ探鳥会-1 北小木

北小木でサシバなどの夏鳥を見よう。

時 9:30～11:30

持ち物 双眼鏡(常用品がある場合)

6/1(土)
～30(日)

④かんさつ館展示-3 気象 多治見の気象あれこれ

多治見の暑さや大雨などを知ろう。

時 10:00～17:00

5/12
(日)

②子どもガサガサ探険隊-2 市之倉川 カワヨシノボリの卵を見よう

魚たちの産卵が始まる季節。どんな生き物に出会えるだろう。

時 9:30～11:30

持ち物 飲み物、帽子、タオル、着替え、入
れ物、運動靴(必ず)

6/7
(金)

⑤かんさつ館講座-3 気象 今年の天候はどうなんだろう?

昨年から今年の異常気象で暖冬、大雨、猛暑のお話をします。

時 18:30～20:00 持ち物 筆記用具

講師 吉田信夫 氏(多治見気象の会)

定 20人

5/25
(土)

③土岐川自然観察会-1 植物

春の花と草花あそびを楽しもう。

時 9:30～11:30

持ち物 筆記用具

場 ①～③は申し込み時に連絡、④⑤は土岐川観
察館

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

対 ②のみ3歳以上

※小学4年生以下は保護者同伴

申問 土岐川観察館 TEL 21-2151